



機器分析施設 施設利用ガイドンス

研究推進機構 研究推進総合支援センター
自然科学研究支援ユニット 機器分析施設

目次

1. 機器分析施設の紹介

2. 機器の利用方法

- ① 利用報告機器の選択
- ② 利用申請
- ③ 操作講習の受講
- ④ 利用予約
- ⑤ 予約確認(変更・キャンセル)
- ⑥ 利用
- ⑦ 利用報告
- ⑧ 利用料金の振替

3. 利用上の注意

4. 学生保険「学研賠」

5. 緊急時の対応について



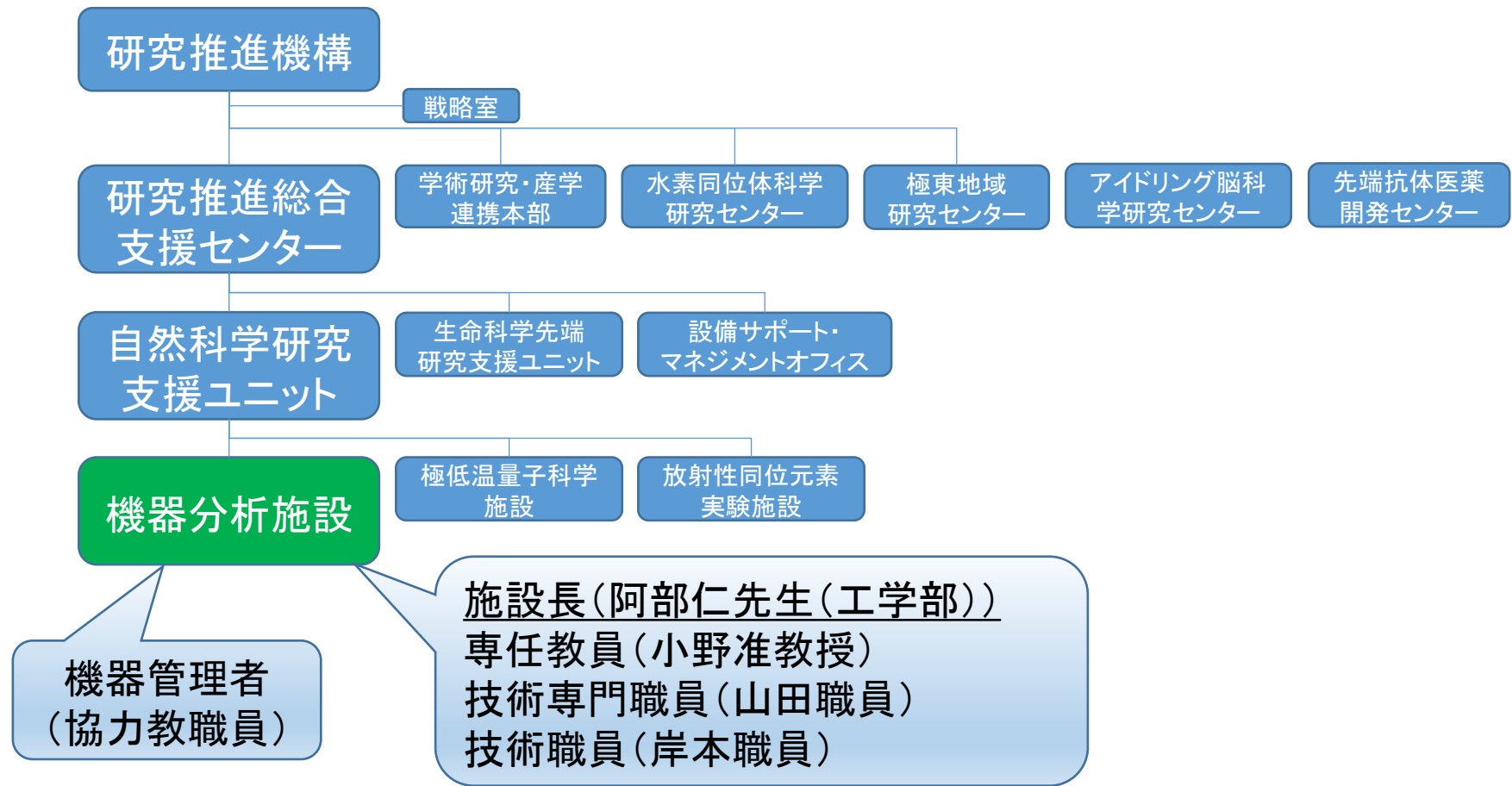


1. 機器分析施設の紹介

機器分析施設の紹介

機器分析施設は、各種分析機器等を集中管理し、**学内の共用**に提供しています。
機器分析施設が直接管理する機器は民間企業などの**外部機関**にも開放しています。

⇒高性能大型計測分析機器を**集中管理**することによって、**共同研究の促進と効率的な運用**を図るとともに、**分析技術の研究・開発**を行うことを目的としています。



共用機器を管理運営しています！

設備のカテゴリー

- 大学として導入し、機器分析施設が管理運用する設備（**所属機器**）
- 研究室の先生方が、自身で獲得された研究費等で導入された設備（**登録機器**）
- **共用可能な研究室機器**



全学的に共用

運用（資金）

利用者から徴収する**利用料金**（受益者負担）
大学から配分される**予算**（維持費）

運用（維持管理）

機器分析施設のスタッフ（教職員）が維持管理
専門性の高い機器は、**学部等の教職員**に協力依頼

運用（教育研究支援）

講習会（操作説明会）：機器ごとの利用ルール・操作方法・マナー
セミナー等：外部講師による先端分析技術の紹介

機器分析施設 ホームページ



こちらで**共用可能機器**が
確認できます。

機器一覧

こちらで共用可能機器が
確認できます。

機器分析施設ホームページ

ヒラメキ、ブンセキ
富山大学 機器分析施設

Instrumental Analysis

機器分析は研究の杖
機器の使い方から分析まで手厚くサポートいたします。

HDME 施設情報 学内の方 企業・他機関の方 **機器一覧** 利用予約システム

新着情報

- 2022年9月28日 学内向け 学外向け
令和4年度第4回機器分析・計測セミナー「BDシングルセル解析オンラインセミナー」の開催のご案内
- 2022年9月15日 学内向け 学外向け
令和4年度第3回機器分析・計測セミナー「FACS基礎原理・アプリケーションセミナー」の開催のご案内
- 2022年8月1日 学内向け
令和4年度第1回「ワンストップ」(機器情報とメンテナンス)の開催のご案内

機器データベース

フリーワード検索
* AND検索 * OR検索

71件中 1 - 10件を表示 (1 / 8ページ)

機器名	キャンパス	主な分野	主な目的別分類	外部
クリオスケット	石川	その他		○
超伝導核磁気共鳴装置(400MHz)	石川	医療 化学	高分子 ナノ材料	
超伝導核磁気共鳴装置(500MHz)	石川	医療 化学	高分子 ナノ材料	○
高分解能質量分析装置	石川	化学 環境	有機 無機	
紫外可視分光光度計	石川	化学 環境	物性 無機	○
レーザラマン分光光度計	石川	医療 化学	ナノ材料 物性	○
熱分析システム (TG-MS)	石川	化学 環境	物性 無機	○
グリーンレーザー	石川	その他		○
自動元素分析装置 (vario EL)	石川	化学 環境	高分子 有機	
自動元素分析装置 (vario MICRO-cube)	石川	化学 環境	高分子 有機	○

71件中 1 - 10件を表示 (1 / 8ページ)

専任スタッフの紹介

- 専任教員
小野教員
(内)6825
- 技術専門職員
山田職員
(内)3762
- 技術職員
岸本職員
(内)3761

まずはこちらにご連絡
ください。

機器分析施設 事務室
内線6715、 cia00@ctg.u-toyama.ac.jp



お問合せフォームからも
連絡いただけます。

機器の利用に関する相談や質問は全て機器分析施設の職員にすること
装置が設置してある建屋の事務職員(富山市新産業支援センターや学術研究・産学連携本部)や理学
部総務の事務職員に質問しないこと



2. 機器の利用方法

機器分析施設ホームページ

機器分析施設ホームページ

<https://kiki.ctg.u-toyama.ac.jp/>



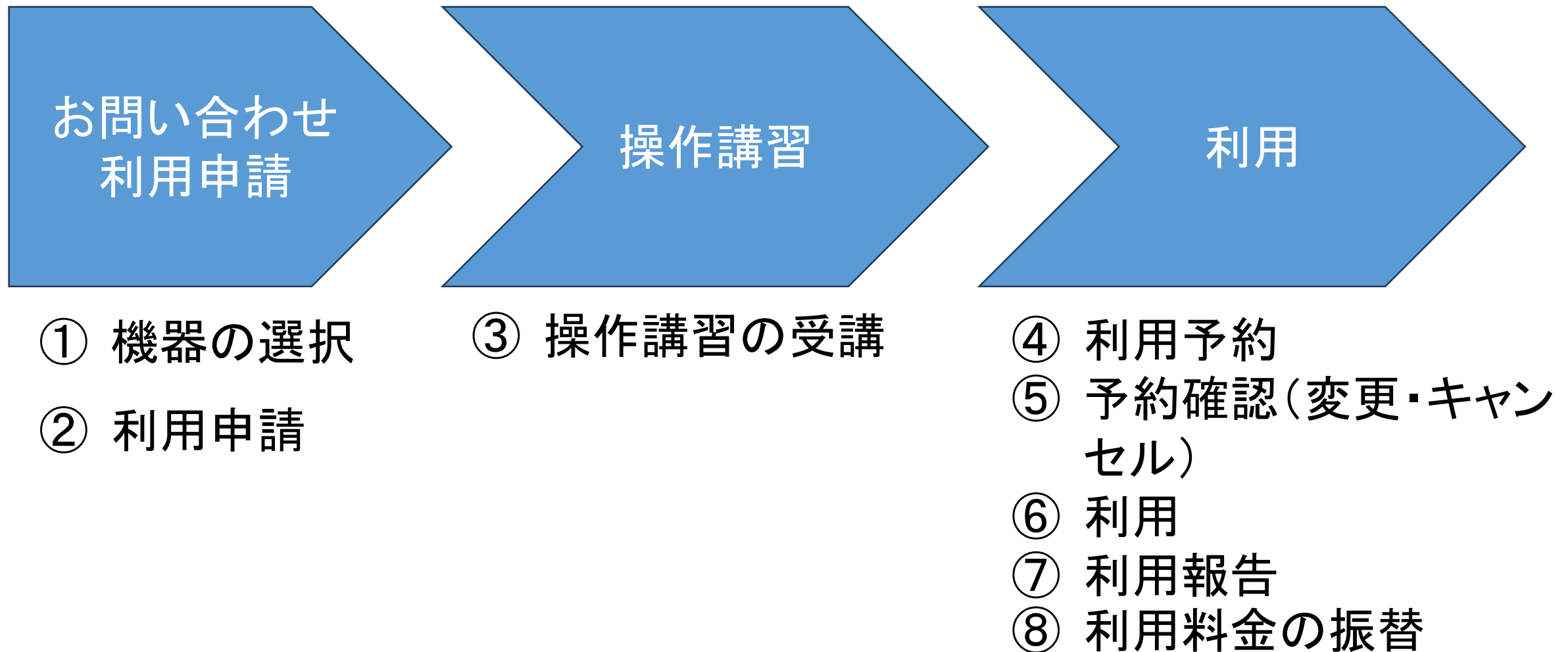
新着情報



フローチャート

学生/教員別に手続き
が記載されている

機器利用の手順(概要)





① 機器の選択

① 機器の選択

機器データベース
(検索機能付き)



キーワード
を入力して
検索してく
ださい。

① 機器の選択

(例) 検索ワード: 分子構造

機器名	キャンパス	主な分野	主な目的・用途	外部
超伝導核磁気共鳴装置(400MHz)	五増	医療 化学	高次元 分子材料	
超伝導核磁気共鳴装置(500MHz)	五増	医療 化学	高次元 分子材料	○
レーザーラマン分光光度計	五増	医療 化学	分子材料 物性	○
超伝導NMR磁場発生装置	五増	医療 化学	物性 物性	○
フーリエ変換赤外分光光度計	五増	化学 環境	高次元 物性	○

機器詳細	
機器名	超伝導核磁気共鳴装置(500MHz)
コード	0062
分野	医療 化学 環境 物性 分子材料
目的・用途	高次元 分子材料 物性 物性
メーカー名	日本電子株式会社(JEOL RESONANCE)
型式	JNM-ECX500
製造年	
写真	
仕様	超伝導核磁気共鳴装置: 500 MHz 磁場強度: 11.7 T 受信チャンネル: 13C, 13N, 15N, 31P(NC) 送受信: 液体用送受信機付 オートサンプリングシステム付 自動脱気装置付 DOSY・NOESY装置付
概要・特徴	超伝導核磁気共鳴装置 (NMR) は、水素、炭素、窒素をはじめとする核スピンを持つ多くの物質について、その原子核の物理的あるいは化学的性質と関連する化学構造に関する高度な情報が得られる装置です。NMRにより化合物の構造解析が可能になります。本装置には、液体測定用プローブ付および、化学反応をリアルタイムにもモニターできる (HSCOSY) など、最先端測定を実現できる多様なアプリケーションも付属されています。測定は自動化ですが、調整を要すれば物と測定者が決定できます。測定対象ならびに測定対象の分子や核種は原子で検出・検出するものは全て測定可能で、水にも対応。装置には、窒素、リン、フッ素等の他の核種も対応しています。同時測定で測定する場合は測定対象を高次元に調整したサンプルを同時測定して測定します。また、液体の測定でも測定ができるサンプル量があり、プローブの角度にも多岐にわたります。この装置によって測定および解析が可能なネットワークから決まる装置の原子核の物理的あるいは化学的性質と関連する化学構造に関する高度な情報が得られる装置です。
外部利用可能	○
管理責任者	小野 雅也・情報分析部
施設管理責任者	岡田 真由美・工学部
キャンパス	五増
設置場所	化学系実験研究棟 3111号室 情報分析部工学部4号室 1001
設置年	2010年度

機器一覧から最適な装置を探してください。

分析相談(担当者:小野)も随時受け付けています。

詳細なスペックなどで不明の点等があれば、機器分析施設教職員あるいは機器管理者に照会してください



② 利用申請

(初めて利用する方の手続き)

➤ アカウムの取得と機器利用申請

- 機器分析施設の装置を初めて利用する方→利用予約システムのアカウント取得と機器利用申請
- すでにアカウントをもっている方→機器の追加の申請のみ

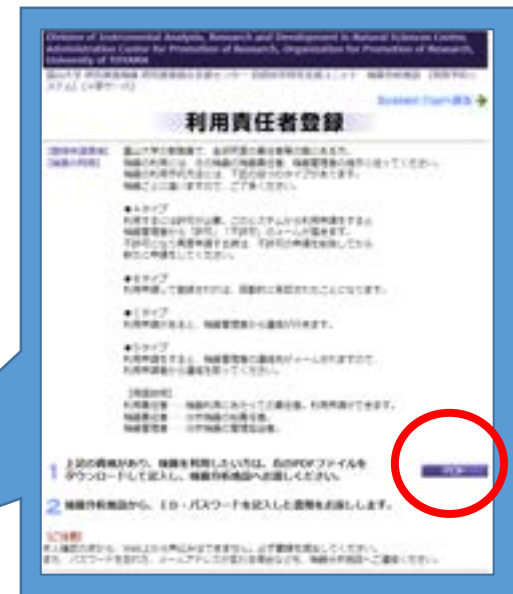
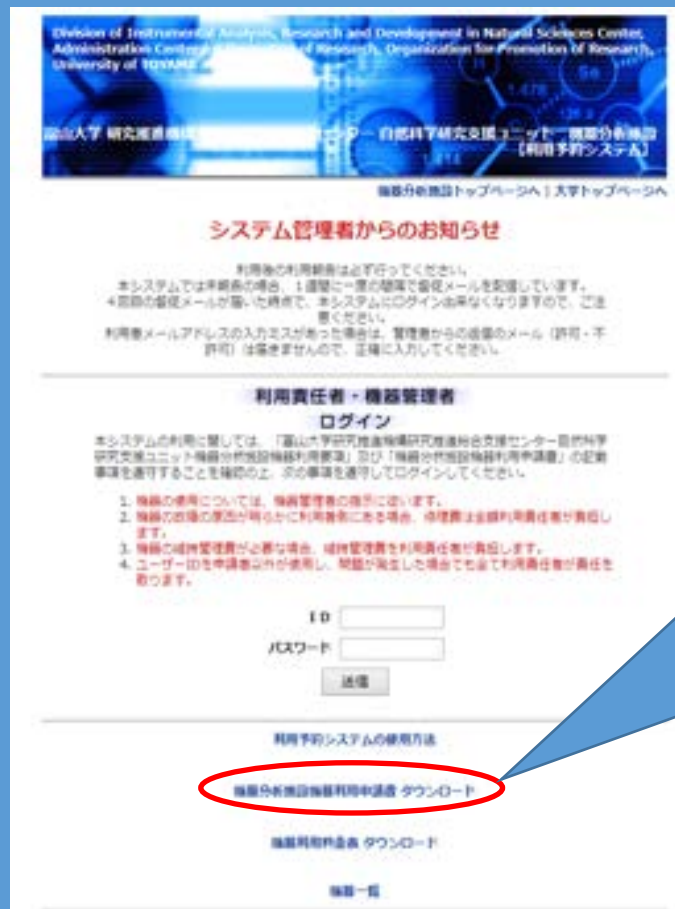
1. 利用申請書のダウンロード



新着情報

- 2019年1月29日
富大設備サポートセンター整備事業キックオフシンポジウムが開催されました。
- 2018年12月20日
第5回機器分析・計測セミナー『質量分析技術の基礎』を開催いたしました。
- 2018年12月18日 **イベント**
【2018/12/19開催】第5回機器分析・計測セミナー『質量分析技術の基礎』
- 2018年12月18日 **お知らせ**
【年末年始期間中のご利用について】

利用予約システム トップページ



※学内からしかアクセスできません。
学外からアクセスする際は、VPN接続してください。

2. 利用申請書の提出→許可等

機器分析施設 機器利用申請書

申請日 令和 年 月 日

研究推進総合支援センター長 殿

機器利用について、下記のとおり申請いたします。
なお、利用にあたっては、「研究推進機構研究推進総合支援センター-自然科学研究支援ユニット機器施設機器利用要項」を遵守します。

※利用にあたっての主な留意点(下記事項は講師・研究者の方にもご周知下さい。)
①機器の使用については機器管理責任者の指示に従うこと。
②機器の故障の原因が明らかに使用者側にある場合、修理費は全額負担すること。
③機器利用にあたっては利用料金を負担すること。
※ユーザー印を申請書以外(研究室内の教職員及び学生)が使用し、問題が発生した場合でも、申請者がすべての責任を担わなければならないこと。

今回申請される機器に○を付けてください。
機器の詳細については、WEBサイトをご覧ください。 <https://kaki.ctu.ac.jp/contents/detail.asp/>

機器名	設置場所
ナノ構造解析	
A010 高真空電子顕微鏡(120kV)	総合研究棟
A020 集束イオンビーム加工観察装置	富山市新産業支援センター
A030 グローブ放電光分光装置	富山市新産業支援センター
A040 ナノインプリントリソグラフィ装置	富山研究・産学連携本部
A050 精光素分析多機能電子顕微鏡トータルシステム	工学部
A060 走査型プローブ顕微鏡	工学部
A060 走査型プローブ顕微鏡ナノインデント	工学部
A070 超微細電子作製装置	総合研究棟
A080 配線パターン形成装置	総合研究棟
表面分析	
B010 電子プローブマイクロアナライザ	総合研究棟
B020 電界放射型正歪電子顕微鏡(JSM-6700F)	富山研究・産学連携本部
B042 超高真空電子顕微鏡(DS付)(TM4000plus E)	工学部
B050 接触角測定装置	富山市新産業支援センター
B060 X線光電子分光分析装置	富山研究・産学連携本部
B070 CNC画像測定機	工学部
B080 表面粗さ解析測定器	工学部
B110 電界放射型正歪電子顕微鏡(JSM-6701F)	水素同位体科学研究センター
分子構造解析	
C010 レーザラマン分光光度計	総合研究棟
C020 全自動光素分析装置 (vario MICRO-cube)	富山市新産業支援センター
C030 全自動光素分析装置 (vario EL)	富山市新産業支援センター
C040 フーリエ変換赤外分光光度計	富山市新産業支援センター
C050 紫外可視分光光度計	人間発達科学部
C060 単結晶X線構造解析装置	総合研究棟
C070 超伝導核磁気共鳴装置(300MHz)	工学部
C080 電子スピン共鳴装置	総合研究棟
C090 超伝導核磁気共鳴装置(400MHz)	工学部
C100 超伝導核磁気共鳴装置(300MHz)	理学部
C110 自動顕微鏡	工学部
C120 高分解能質量分析装置	総合研究棟

利用申請書(表面)

生体・環境機能解析		
D010	レーザーマイクロディセクション	総合研究棟
D020	ICP発光分析装置	富山研究・産学連携本部
D030	共焦点蛍光レーザー顕微鏡	総合研究棟
D040	リアルタイムPCR機 (SQ-E3312)	工学部
D050	赤外線サーモグラフィ	機器分析施設
D060	高速高解像共焦点レーザー顕微鏡	工学部
D070	イメージングサイトメーター	工学部
D080	多光子共焦点レーザー顕微鏡	総合研究棟
D090	クリオスタット	総合研究棟
D100	自動回転式スクローム	総合研究棟
D120	グリーンレーザー	総合研究棟
D130	ウルトラスクローム	総合研究棟
D133	DNAシーケエンサー3500(新機)	総合研究棟
D134	リアルタイムPCR機(Q5-新機)	総合研究棟
D135	リアルタイムPCR機(Q5-E2205)	工学部
D150	DNAシーケエンサー3130(E7428)	工学部
D180	低バックグラウンド液体シンチレーションカウンター	水素同位体科学研究センター
材料機能解析		
E010	X線解析装置 フルカー・エイエックスエス機	富山研究・産学連携本部
E020	成長分析型実大X線分析装置	富山研究・産学連携本部
E061	熱重量・示差熱分析装置	工学部
E090	X線回折装置	理学部
E120	粉末自動X線回折装置(RINT2000シリーズ) 練リボク	総合研究棟
E130	微小部自動X線回折装置	総合研究棟
E140	薄膜構造評価用X線回折装置	総合研究棟
物性計測		
F010	交差磁場付配型/高温付付試料駆動型磁気計	総合研究棟
F020	磁気特性精密測定システム	特低温度科学研究施設
F030	磁気特性測定システム	理学部
F050	薄膜環境気通材料評価システム	総合研究棟
共通機器		
G030	デジタルマイクロスコープ	工学部
G040	ウルトラマイクロ電子天秤	富山研究・産学連携本部
G060	キセノンランプユニット	総合研究棟
G070	ヘリウム凍化システム	特低温度科学研究施設

申請区分	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 変更
	<input type="checkbox"/> 追加	<input type="checkbox"/> 廃止
申請者(利用責任者)	所属	学部 _____ 学科 _____ 講師・研究室 _____
	フリガナ	
	氏名	内線番号 _____
	E-mail	
	希望パスワード(英数字10文字以内)	

利用申請書(裏面)

【初めて機器を利用する場合】
指導教員の

- ・ 所属
- ・ 氏名
- ・ 内線
- ・ メールアドレス
- ・ 希望パスワード

を記入。
→機器分析施設事務室へ提出(メールも可)
↓
ID/PWの発行、機器の利用許可



②' 利用申請

(すでにアカウントを持っている方の手続き)

➤ アカウントの取得と機器利用申請

- 機器分析施設の装置を初めて利用する方→利用予約システムのアカウント取得と機器利用申請
- すでにアカウントをもっている方→機器の追加の申請のみ

2. 利用申請書の提出→許可等

【機器を利用したことがある場合】

指導教員の

- 申請区分(変更/追加/廃止)
- 所属
- 氏名
- 内線
- メールアドレス

を記入。

→機器分析施設事務室へ提出
(メールも可)



機器の利用許可等

機器分析施設 機器利用申請書

研究推進総合支援センター長 殿

申請日 令和 年 月 日

機器利用について、下記のとおり申請いたします。
なお、利用にあたっては、「研究推進機構研究推進総合支援センター自然科学研究支援ユニット機器施設機器利用要項」を遵守します。

※利用にあたっての主な留意点(下記事項は講師・研究者の方にもご周知下さい。)
①機器の使用については機器管理責任者の指示に従うこと。
②機器の故障の原因が明らかに使用者側にある場合、修理費は全額負担すること。
③機器利用にあたっては利用料金を負担すること。
※ユーザー印を申請書以外(研究室内の教職員及び学生)が使用し、問題が発生した場合でも、申請者がすべての責任を担わなければならないこと。

今回申請される機器に○を付けてください。
機器の詳細については、WEBサイトをご覧ください。 <https://kaki.ctrc.uconn.edu/details/>

機器名	設置場所
ナノ構造解析	
A010 高真空電子顕微鏡(120kV)	総合研究棟
A020 集束イオンビーム加工顕微鏡装置	富山市新産業支援センター
A030 グローブ箱電光分光装置	富山市新産業支援センター
A040 ナノインプリントリソグラフィ装置	総合研究棟
A050 精光素分析多機能電子顕微鏡トータルシステム	工学部
A060 走査型プローブ顕微鏡	工学部
A060 走査型プローブ顕微鏡ナノインデント	工学部
A070 超微細電子装置顕微鏡装置	総合研究棟
A080 配線パターン形成装置	総合研究棟
表面分析	
B010 電子プローブマイクロアナライザ	総合研究棟
B020 電界放射型走査電子顕微鏡(JSM-6700F)	工学部
B042 超高真空電子顕微鏡(DS付)(TM4000plus E)	工学部
B050 接触角測定装置	富山市新産業支援センター
B060 X線光電子分光分析装置	工学部
B070 CNC画像測定機	工学部
B080 表面粗さ解析測定器	工学部
B110 電界放射型走査電子顕微鏡(JSM-6701F)	水素同位体科学研究センター
分子構造解析	
C010 レーザラマン分光光度計	総合研究棟
C020 全自動光素分析装置 (vario MICRO-cube)	富山市新産業支援センター
C030 全自動光素分析装置 (vario EL)	富山市新産業支援センター
C040 フォトリソグラフィ分光光度計	富山市新産業支援センター
C050 紫外可視分光光度計	人間発達科学部
C060 単結晶X線構造解析装置	総合研究棟
C070 超伝導核磁気共鳴装置(300MHz)	工学部
C080 電子スピン共鳴装置	総合研究棟
C090 超伝導核磁気共鳴装置(400MHz)	工学部
C100 超伝導核磁気共鳴装置(300MHz)	理学部
C110 自動顕微鏡	工学部
C120 高分解能質量分析装置	総合研究棟

利用申請書(表面)

生体・環境機能解析		
D010	レーザーマイクロディセクション	総合研究棟
D020	ICP発光分析装置	工学部
D030	共焦点蛍光レーザー顕微鏡	総合研究棟
D040	リアルタイムPCR機 (SQ-E3312)	工学部
D050	赤外線サーモグラフィ	機器分析施設
D060	高速高解像共焦点レーザー顕微鏡	工学部
D070	イメージングサイトメーター	工学部
D080	多光子共焦点レーザー顕微鏡	総合研究棟
D090	クリオスタット	総合研究棟
D100	自動回転式スクローム	総合研究棟
D120	グリーンレーザー	総合研究棟
D130	ウルトラスクローム	総合研究棟
D133	DNAシーケンサー3500(組研)	総合研究棟
D134	リアルタイムPCR機(Q5-組研)	総合研究棟
D135	リアルタイムPCR機(Q5-E2205)	工学部
D150	DNAシーケンサー3130(E7428)	工学部
D180	板バックグラウンド濃度シンチレーションカウンター	水素同位体科学研究センター
材料機能解析		
E010	X線解析装置 フルカー・エイエックスエス機	工学部
E020	高圧X線回折装置	工学部
E061	熱重量・示差熱同時分析装置	工学部
E090	X線回折装置	理学部
E120	粉末自動X線回折装置(RINT2000シリーズ) 練りボク	総合研究棟
E130	微小部自動X線回折装置	総合研究棟
E140	薄膜構造評価用X線回折装置	総合研究棟
物性計測		
F010	交差磁場付型/高真空付試験装置型磁気計	総合研究棟
F020	磁気特性精密測定システム	極低温量子科学施設
F030	磁気特性測定システム	理学部
F050	極限環境先進材料評価システム	総合研究棟
共通機器		
G030	デジタルマイクロスコープ	工学部
G040	ウルトラミクロ電子天秤	工学部
G060	キセノンランプユニット	総合研究棟
G070	ヘリウム凍結システム	極低温量子科学施設

申請区分	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 変更
	<input type="checkbox"/> 追加	<input type="checkbox"/> 廃止
申請者(利用責任者)	所属	学部
	フリガナ	学科
	氏名	内線番号
	E-mail	
	希望パスワード(英数字10文字以内)	

利用申請書(裏面)

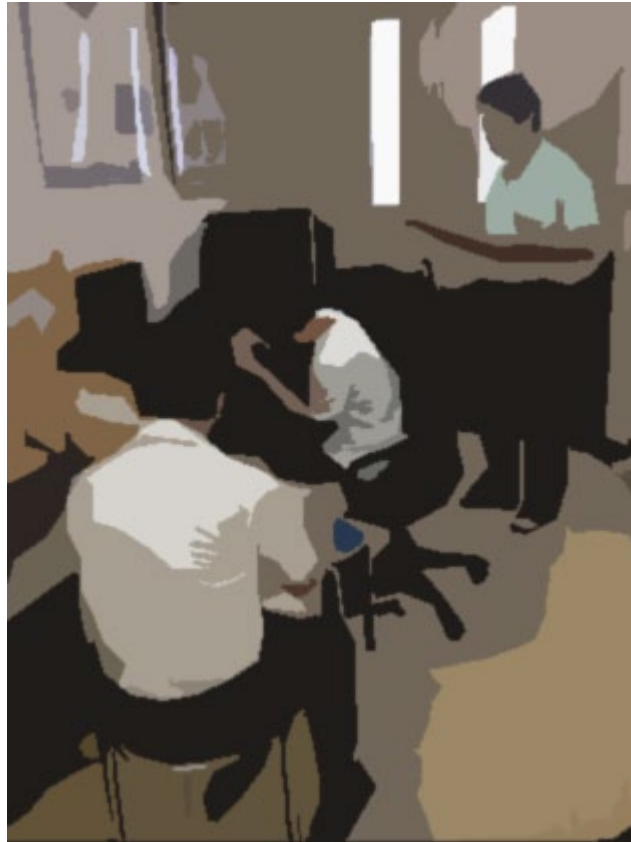


③ 操作講習の受講

操作講習の受講



実際に操作する方



□ **利用者**は、機器管理者と日程調整を行い、機器の操作説明を必ず受けてください。

□ **管理者から直接操作説明を受けなかった場合は、利用できません。**

□ **利用者間での「教え合い」は認めていません。**

研究室に対する罰則あり



④ 利用予約

1. ログイン

利用予約システムにて予約してください。



システム管理者からのお知らせ

利用後の利用報告は必ず行ってください。
本システムでは不具合の場合、1週間に一度の更新で督促メールを配信しています。
4回目的の督促メールが届いた時点で、本システムにログイン出来なくなりますので、ご注意ください。
利用者メールアドレスの入力ミスがあった場合は、管理者からの迷惑のメール（許可・不許可）は届きませんので、正確に入力してください。

利用責任者・機器管理者

ログイン

本システムの利用に際しては、「富山大学研究推進機構研究推進総合支援センター自然科学研究支援ユニット機器分析施設機器利用要項」及び「機器分析施設機器利用申請書」の記載事項を遵守することを確認の上、次の事項を遵守してログインしてください。

1. 機器の使用については、機器管理者の指示に従います。
2. 機器の故障の原因が明らかに利用者側にある場合、修理費は全額利用責任者が負担します。
3. 機器の維持管理費が必要な場合、維持管理費を利用責任者が負担します。
4. ユーザーIDを申請者以外が使用し、問題が発生した場合でも全て利用責任者が責任を取ります。

ID

パスワード

[利用予約システムの使用法](#)

[機器分析施設機器利用申請書](#) ダウンロード

[機器利用料金表](#) ダウンロード

[機器一覧](#)

利用責任者のアカウントでログインすると「機器分析施設からのお知らせ」画面が表示されます。

Division of Instrumental Analysis, Research and Development in Natural Sciences Center, Administration Center for Promotion of Research, Organization for Promotion of Research, University of TOYAMA

富山大学 研究推進機構 研究推進総合支援センター 自然科学研究支援ユニット 機器分析施設 【利用予約システム】

利用予約システム 機器一覧 ログイン

利用者 Home Page

機器分析施設からのお知らせ

現在、施設より以下のお知らせがあります。

掲載日	お知らせ内容
	利用責任者の皆様 管理担当の皆様
	機器分析施設の機器の利用者を対象とした施設利用のためのガイダンスを下記の要領でオンライン開催します。 特に、初めて機器をご利用になれる方々は、是非ご参加下さいませようご案内申し上げます。 研究室所属の学生に届かいたいただけると幸いです。
	なお、当日のガイダンスを録画して、後日にオンデマンド配信する予定です。 ご都合が合わない場合は、こちらをご確認いただけますようお願いいたします。
2023/04/27	記 対象者： 研究室等所属の学生等、教職員 日時： 令和5年5月10日（水）16:00~17:00 場所： オンライン開催 URL： https://teams.microsoft.com/j/19%3eHJN19z9kMj3E62vZ61hamH8eRjT7kr8by-ZYVW8A1%40thread.tbcv2/16825546547587-context=%7b%22id%22%3e%22d7b01a3f-2365-48b3-6573-37db9bd809b8%22%2c%22oid%22%3e%2264e4c314-b714-4102-b59d-f480b827354%22%7d 内容： 施設紹介、利用案内、注意事項 申込： 不要 問合せ先： 機器分析施設 cia00@ctg.u-toyama.ac.jp (内線) 6715, 6825

※セミナー開催案内や夏季休業等の機器利用の可否、停電による利用停止などのお知らせが表示されます。

↓
×印をクリックするか、ウィンドウの外をクリックして、利用者HomePageを表示させて下さい。

※ 機器の予約には4パターン

Division of Instrumental Analysis, Research and Development in Natural Sciences Center,
Administration Center for Promotion of Research, Organization for Promotion of Research,
University of TOYAMA
富山大学 研究推進機構 研究推進総合支援センター 自然科学研究支援ユニット 機器分析施設【利用予約システム】

検索切り替え 各種設定 ログアウト

利用者 Home Page

ログイン者名：小野 敬史 先生

利用申込一覧 (未完了分) 完了分利用一覧

- 報告を作成する場合は「**作成**」を押してください。
- 利用開始日時の変更を押すと、申込内容の確認、変更が行えます。
- 「状況」の「**許可**」はAタイプで許可済のもの、「**未許可**」は、Aタイプで許可申請中のもの、その他（B・C・Dタイプ）は、「**申込**」と表示されます。
- 「**待機中**」は依頼分析の予約です。原則として報告の作成は機器管理者側で行います。
- 「**不許可**」表示のものは何らかの理由で予約の申請が認められなかったものです。

機器名	利用開始日時	利用者	状況	利用報告
-----	--------	-----	----	------

機器一覧

※新規の利用申込は、機器名を押してください。

検索：すべて

領域名	機器名	設置場所	タイプ
ナノ構造解析	透過型電子顕微鏡	総合研究棟	A
ナノ構造解析	高圧イオンビーム加工観察装置	富山市新屋敷支援センター	A
ナノ構造解析	グロー放電発光分光装置	富山市新屋敷支援センター	A
ナノ構造解析	ナノインプリントリソグラフィ装置	工学部	D
ナノ構造解析	軽元素分析多機能電子顕微鏡トータルシステム	工学部	D
ナノ構造解析	走査型プローブ顕微鏡	工学部	A
ナノ構造解析	超微細電子作製観察装置	総合研究棟	D
ナノ構造解析	記録パターン形成装置	総合研究棟	D
ナノ構造解析	デバイス評価装置	総合研究棟	D
ナノ構造解析	伝導率測定装置	総合研究棟	D
表面分析	電子プローブマイクロアナライザ	理学部	A
表面分析	電界放射型走査電子顕微鏡 (JSM-6700F)	富山大学推進センター	A
表面分析	走査型電子顕微鏡 (TM3030)	富山市新屋敷支援センター	A
表面分析	接触角測定装置	富山市新屋敷支援センター	A

パスワード変更

利用者 Home Page

ログイン者名：小野 敬史 先生

各種設定

- パスワード変更

利用者 Home Page

ログイン者名：小野 敬史 先生

パスワードに使用できる文字は半角英数字のみで20文字まで。記号は使用できません。

ID	
パスワード	<input type="password"/>
パスワード (確認)	<input type="password"/>

- 機器ごとの特徴を考慮、利用体系への配慮
 - ↳ A~Dの4パターン
 - A・B: 利用予約システムに入力
 - D: 管理者に直接連絡

機器の予約への許可には4パターン

機器ごとの特徴を考慮、利用体系への配慮

● Aタイプ(管理者が予約許可)

利用予約システムでの利用申込み ⇒ 管理者が予約システム上で許可
管理者からの許可・不許可はサーバーからメールを自動配信
(不許可時の再申請には、不許可の申請を削除してから新たに申請)

管理者が予約に対して
許可を出します。

● Bタイプ(自動的に許可)

利用予約システムでの利用申込み ⇒ 自動的に利用許可
サーバから管理者・利用者・経費負担者に自動メール配信

自動的に利用が許可
されます。
許可通知は配信され
ません。

● Cタイプ(試料作製・前処理に工夫が必要な機器)

利用予約システムでの利用申込み ⇒ サーバから管理者にメール
管理者から電話・メール等で利用者に連絡する

依頼分析
の場合

● Dタイプ(利用者の相談 → 試料によって分析手法にバリエーションがある場合)

利用予約システム ⇒ 管理者連絡先の表示のみ

表示される連絡先に連
絡し、管理者に直接相
談して下さい。

2. 予約する機器を選択

Division of Instrumental Analysis, Research and Development in Natural Sciences Center, Administration Center for Promotion of Research, Organization for Promotion of Research, University of TOYAMA
 富山大学 研究推進機構 研究推進総合支援センター 自然科学研究支援ユニット 機器分析施設 【利用予約システム】

検索切り替え 各種設定 ログアウト

利用者 Home Page

ログイン者名: 小野 崇史 先生

利用申込一覧 (未完了分) 完了分利用一覧

- 報告を作成する場合は「**作成**」を押してください。
- 利用開始日時が入り、当該機を押すと、申込内容の確認、変更が行えます。
- 「状況」の「**許可**」はAタイプで許可済のもの、「**未許可**」は、Aタイプで許可申請中のもの、その他(B・C・Dタイプ)は、「**申込**」と表示されます。
- 「**申請中**」は依頼分析の予約です。原則として報告の作成は機器管理者側で行います。
- 「**不許可**」表示のものは何らかの理由で予約の申請が認められなかったものです。

機器名	利用開始日時	利用者	状況	利用報告
機器一覧				
※新規の利用申込は、機器名を押してください。				
検索: すべて				
領域名	機器名	設置場所	タイプ	
ナノ構造解析	透過型電子顕微鏡	総合研究棟	A	
ナノ構造解析	飛来イオンビーム加工観察装置	富山市新産業実証センター	A	
ナノ構造解析	グリーン放電気相分光装置	富山市新産業実証センター	A	
ナノ構造解析	ナノインプリントリソグラフィ装置	工学部	D	
ナノ構造解析	超元素分析多機能電子顕微鏡トータルシステム	工学部	D	
ナノ構造解析	走査型原子力顕微鏡	工学部	A	
分子構造解析	全自動元素分析装置 (vario MICRO-cube)	研究推進センター	B	
分子構造解析	FL	富山大学研究推進センター	B	
分子構造解析	フーリエ変換赤外分光装置	富山大学研究推進センター	A	
分子構造解析	紫外可視分光光度計	人間発達科学部	D	
分子構造解析	顕微鏡×透視顕微鏡装置	理学部	D	
分子構造解析	超伝導磁気共鳴装置 (500MHz)	工学部	B	
分子構造解析	電子スピン共鳴装置	理学部	D	

利用可能な機器がリストアップされています。機器名をクリックすると利用確認画面が表示されます。

Division of Instrumental Analysis, Research and Development in Natural Sciences Center, Administration Center for Promotion of Research, Organization for Promotion of Research, University of TOYAMA
 富山大学 研究推進機構 研究推進総合支援センター 自然科学研究支援ユニット 機器分析施設 【利用予約システム】

利用者HomePageへ戻る 検索切り替え 各種設定 ログアウト

利用確認

ログイン者名: 小野 崇史 先生

機器名: 全自動元素分析装置 (vario MICRO-cube)

管理者からのお知らせ

◆◆◆新装置による依頼受付について◆◆◆
 本装置は旧装置と異なり、灰分測定はできませんが、CHN及びCHNSの測定が可能な仕様となっております。定期的にCHNSモードをまとめて測定し、残りの日はCHNのみの測定となりますのでご了承ください。今後は説明会でもお知らせしたとおり、前週の金曜日までに受付を終了したサンプルを登録中に測定します。7月までの測定予定は利用責任者にメールで配布してある他、申込受付の部署の前にも提示してあります。申込み受付後に測定日をお知らせします。

この機器の利用申込について

この機器はBタイプです。申込が完了した時点で、自動的に承認されたものとなります。使用後は必ず、早めに新高書を記入してください。

利用上の注意に利用者の条件が記載されている場合は、その該当者、資格・ライセンスが必要な場合は、その保持者のみ、利用できます。対象外の方は、利用できません。

条件を満たす

※機器の最新情報が「管理者からのお知らせ」に記載されています。

3. カレンダーから日時を指定 (月表示カレンダー)

利用申込状況

ログイン名: 小野 敏定 先生

新規利用申込

1月分の予約状況が表示される。
予約種類は凡例で色分け。

※下に申込ステータス詳細に、申請状況が記載されています。
● 申込済: 申込済みの予約です。
● 予約済: 予約済みの予約です。
● 予約済: 予約済みの予約です。
● 予約済: 予約済みの予約です。

予約済の種別

以下の種別は既に予約済みの場合があります。
空欄で予約済みの種別は、この月の予約をキャンセルしてください。
※種別が予約済みの場合は、予約済みの種別は、予約済みの種別です。

日付をクリックして新規利用申込画面を表示させ、予約の詳細を記入して下さい。

Division of Instrumental Analysis, Research and Development in Natural Sciences Center, Administration Center for Promotion of Research, Organization for Promotion of Research, University of TOYAMA

富山大学 研究推進機構 研究推進総合支援センター 自然科学研究支援ユニット 機器分析施設【利用予約システム】

利用状況HomePageへ戻る 権限のリセット 各種設定 ログアウト

新規利用申込

ログイン名: 小野 敏定 先生

※依頼分析申込の場合は右のボタンを押してください。 **依頼分析の申込**

【機器名】 グローブ電光分光装置

利用種別 利用者操作

利用者氏名

利用者所属

利用者メールアドレス

利用者連絡先

※内線番号など

予定開始時刻 2017年7月29日 時 分 から

予定終了時刻 2017年7月29日 時 分 まで

分析内容をご記入ください。

測定試料数: () 量

主元素名: ()

使用ガス: A+, N* (使用しないガスを削除してください)

分析内容

利用申込状況へ戻る 入力済みの消去 「利用上の注意」を了解して申込

3. カレンダーから日時を指定 (週表示カレンダー)

Division of Instrumental Analysis, Research and Development in Natural Sciences Center,
Administration Center for Promotion of Research, Organization for Promotion of Research,
University of TOYAMA
富山大学 研究推進機構 研究推進課各支援センター 自然科学研究支援ユニット 機器分析施設【利用予約システム】

利用案内HomePageへ戻る 検索切り替え 各種設定 ログアウト

利用申込状況

ログイン名: 小野 俊史 先生

機器名: 全自動元素分析装置 (vario MICRO-cube) 新規利用申込

← 前週 次週 →

詳細予約状況

予約をおこないたい時間帯の日盛り、または空欄の日付部分を押してください。
すでに予約が入っている時間帯には予約できません。

機器名: 全自動元素分析装置 (vario MICRO-cube) (分子構造解析, 理学連携推進センター, タイプB)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
2017/07/30	日																							
2017/07/31	月																							
2017/08/01	火																							
2017/08/02	水																							
2017/08/03	木																							
2017/08/04	金																							
2017/08/05	土																							

- すでに申込されている時間帯に、申込することはできません。
- は予約可、■は予約可または自動予約の予約です。
- は使用時間を完了した予約です。
- は講習会、■は実習技術習得の予約です。
- はメンテナンス、■は中止の予約です。

同用途の機器の予約状況

以下の機器は同じ予約用紙に用いることができます。時間帯が合わない場合、これらの機器の利用も検討してください。
各機器の利用上の注意をご確認ください。

機器名: 全自動元素分析装置 (vario EL) (分子構造解析, 理学連携推進センター, タイプB) ▼OPEN

機器名: ウльтраマイクロ電子天秤 (物理情報, 理学連携推進センター, タイプB) ▼OPEN

- 1週間分の予約状況が表示される。
- カレンダーの1マスが10分。
- 予約種類は凡例で色分け。
- 同用途機器の予約状況を同時に確認できる。
- 色のついていないマスをクリックすると新規利用申込み画面に移動。

同じような分析ができる装置、関連装置の予約状況を確認することができる。

4. 必要事項の入力→予約完了

Division of Instrumental Analysis, Research and Development in Natural Sciences Center, Administration Center for Promotion of Research, Organization for Promotion of Research, University of TOYAMA

新規利用申込

ログイン名: 小野 研史 先生

※新規予約申込の場合は右のボタンを押してください。 [既録分析の申込](#)

[検索名]

この機能は近日の以下の時間帯に既に予約が入っています。予約の確定に注意してください。

2023年4月26日 16:00 ~ 2023年4月27日 16:00
2023年4月27日 20:00 ~ 2023年4月28日 21:00
2023年5月1日 09:00 ~ 2023年5月3日 23:30

利用形態: 利用者操作

利用者氏名:

利用者所属:

利用者メールアドレス:

利用者連絡先:

予約開始時刻: 2023年4月22日 時 分から

予約終了時刻: 2023年4月22日 時 分まで

分析内容: 分析内容をご記入ください。
測定予定サンプル(概要):
イオン銃の使用: あり なし
中和銃の使用: あり なし
水素還元チャンバーの使用: あり なし

利用報告時に、以下の使用時間を記載してください。

Irradi Gun	: 00	分	秒
External	: 00	分	秒
CHARGE COMP	: 00	分	秒
IMAGINO	: 00	分	秒

(半角で入力してください。スペースは除去してください)

[利用申込状況へ戻る](#) [入力の消去](#) [「利用上の注意」を了解して申込](#)

必要事項の入力

利用形態: 利用者操作

利用者氏名:

利用者所属:

利用者メールアドレス:

利用者連絡先:

予約開始時刻: 2023年5月10日 16時00分から

予約終了時刻: 2023年5月10日 17時00分まで

分析内容: 分析内容をご記入ください。
測定予定サンプル(概要):
イオン銃の使用: あり なし
中和銃の使用: あり なし
水素還元チャンバーの使用: あり なし

利用報告時に、以下の使用時間を記載してください。

Irradi Gun	: 00	分	秒
External	: 00	分	秒
CHARGE COMP	: 00	分	秒
IMAGINO	: 00	分	秒

(半角で入力してください。スペースは除去してください)

[利用申込状況へ戻る](#) [入力の消去](#) [「利用上の注意」を了解して申込](#)

入力内容の確認

Division of Instrumental Analysis, Research and Development in Natural Sciences Center, Administration Center for Promotion of Research, Organization for Promotion of Research, University of TOYAMA

新規利用申込

ログイン名: 小野 研史 先生

(予約内容のチェック)

予約機名	X線光電子分光分析装置
利用形態	利用者操作
利用者氏名	小野研史
利用者所属	機器分析施設
利用者メールアドレス	yono@ctg.u-toyama.ac.jp
利用者連絡先	5825
予約開始時刻	2023年5月10日 16:00
予約終了時刻	2023年5月10日 17:00
測定予定サンプル(概要)	
イオン銃の使用	: あり なし
中和銃の使用	: あり なし
水素還元チャンバーの使用	: あり なし

分析内容: 利用報告時に、以下の使用時間を記載してください。

Irradi Gun	: 00	分	秒
External	: 00	分	秒
CHARGE COMP	: 00	分	秒
IMAGINO	: 00	分	秒

(半角で入力してください。スペースは除去してください)

内容に誤りがない場合は、下の「予約内容を確定する」ボタンを押してください。

[戻る](#) [予約内容を確定する](#)

予約完了

ログイン名: 小野 研史 先生

予約利用が完了しました。

(自身で管理する機名なので、利用許可状態はあらかじめ「許可」になっています)

↑戻る↑ボタンで利用費HOMEに戻ってください

利用申込状況を確認する

戻る

既に予約の入っている時間帯に新たに予約することはできません。



⑤ 予約確認(変更・キャンセル)

1. 予約の確認(変更・キャンセル)

Center for Instrumental Analysis, University of Toyama
 富山大学自然科学研究支援センター 機器分析施設【利用予約システム】

利用申込 Home Page

ログイン名: 山田 聖先生

利用申込一覧 (未完了分)

- 報告を作成する場合は「作成」をクリックしてください。
- 利用開始日時のみを修正をクリックすると、申込内容の確認、変更が行えます。
- 「状況」の「許可」はAOイプで許可済のもの、「未許可」は、AOイプで許可申請中のもの、その他(※)のタイプは、「申込」と表示されます。
- 「待機中」は依頼分析の予約です。原則として報告の作成は機器管理者まで行います。
- 「不許可」表示のものは何らかの理由で予約の申請が認められなかったものです。

機器名	利用開始日時	利用種別	状況	利用報告
超伝導磁気共鳴装置(500MHz)	2014/03/13 09:50	*	待機中	作成
遠望型電子顕微鏡	2014/03/14 15:00	test	未許可	
超伝導磁気共鳴装置(500MHz)	2014/03/20 22:20	*	待機中	作成

機器一覧

※ 新規の利用申込は、機器名をクリックしてください。

種別名	機器名	設置場所	タイプ
ナノ構造解析	遠望型電子顕微鏡	総合研究棟1階機器分析施設分室	A
ナノ構造解析	集束イオンビーム加工観察装置	富山市新産業支援センター	A
ナノ構造解析	フロー形電光分光装置	富山市新産業支援センター	A
ナノ構造解析	原子顕微鏡装置(TOPOMETRIX)	富山市新産業支援センター	A
ナノ構造解析	ナノインプラズマリソグラフィー	富山市新産業支援センター	D
ナノ構造解析	超元素分析多相電子顕微鏡トータルシステム	工学部	D
ナノ構造解析	超伝導電子作製顕微鏡装置	総合研究棟2階	D
ナノ構造解析	配線パターン形成装置	総合研究棟2階	D
ナノ構造解析	テラヘルツ顕微鏡装置	総合研究棟2階	D
ナノ構造解析	超伝導測定装置	総合研究棟2階	D
表面分析	電子プローブマイクロアナライザ	総合研究棟2階機器分析施設分室	A
表面分析	電界放射型伝導電子顕微鏡	地域共同研究センター	A
表面分析	伝導電子顕微鏡(S-2000)	地域共同研究センター	A
表面分析	原子力電子顕微鏡	富山市新産業支援センター	A
表面分析	傾斜角測定装置	富山市新産業支援センター	A
表面分析	X線光電子分光分析装置	地域共同研究センター	A
表面分析	表面粗さ顕微鏡装置	工学部	D
表面分析	自動熱分析装置	工学部	D
表面分析	電界放射型伝導電子顕微鏡	工学部	D

Center for Instrumental Analysis, University of Toyama
 富山大学自然科学研究支援センター 機器分析施設【利用予約システム】

利用申込 Home Pageへ戻る

利用申込の内容

ログイン名: 山田 聖先生

【機器名】 超伝導磁気共鳴装置(500MHz)

【変更時の注意】

- 既に他の予約がある時間に、変更することはできませんのでご注意ください。
- 内容確定後、利用責任者および利用者、機器管理者宛てに自動送信メールが送信されます。

利用種別: 利用者操作

利用者氏名: *

利用者所属: *

利用種別: 1234

予約開始日時: 2014年3月13日 09時00分から

予約終了日時: 2014年3月13日 10時00分まで

分析内容: 分析内容をご記入ください。

分析内容:

入力済の過去 | 内容を変更する

キャンセルする場合は、申込時に記入した利用者メールアドレスを入力してください。

利用申込をキャンセルする

Copyright (C) 2000-2014 Center For Instrumental Analysis, University of Toyama All Rights Reserved.

予定開始時刻を過ぎた場合には、利用者はキャンセルできません。管理者に連絡して、キャンセルしてもらってください。

・キャンセルには予約時の入力メールアドレスが必要。

2. キャンセルの確認

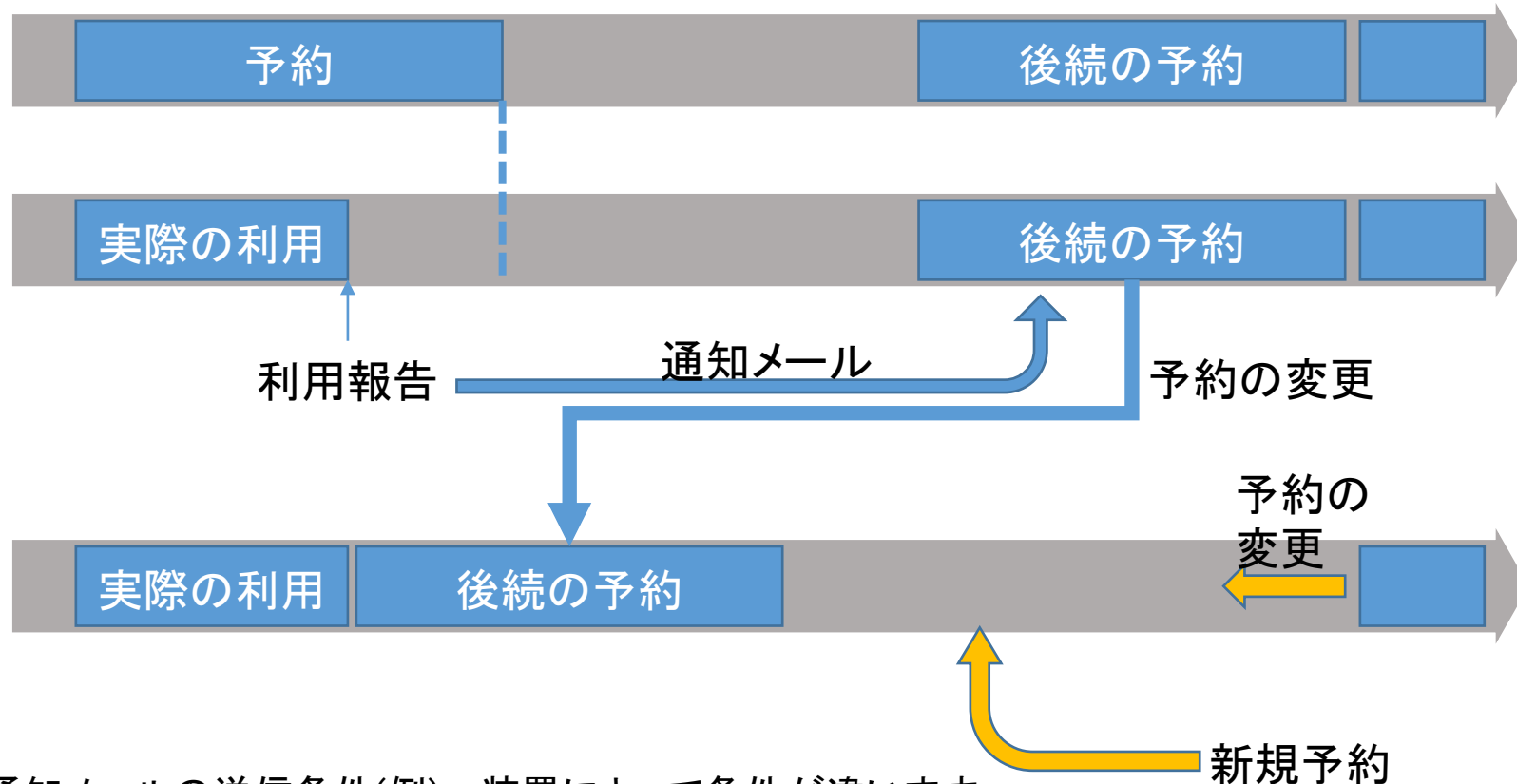
The image shows two screenshots of a web application interface. The left screenshot shows the '利用申込の内容' (Reservation Details) page with a red box around the message '利用申込をキャンセルしました' (Reservation cancelled) and a green circle around the '利用申込状況を確認する' (Check reservation status) link. The right screenshot shows the '利用申込状況' (Reservation Status) page with a red box around a green message: 'この報告は24日の以下の時間に予約のキャンセルがありました。以前に予約できなかった時間帯が空いている可能性があります。予約は先着順ですのでお早めにご確認ください。' (This report is for a reservation cancellation on the following dates. There may be available time slots that were previously unavailable. Reservations are on a first-come, first-served basis, so please check as soon as possible.) Below this is a calendar table for the week of 2014/06/13 to 2014/06/19.

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
2014/06/13 水																								
2014/06/13 金																								
2014/06/14 土																								
2014/06/15 日																								
2014/06/15 月																								

- ・1週間以内の予約で、キャンセルされたものがカレンダー上部に表示される。
(キャンセルされた予約はカレンダー上には表示されない)
 - ・キャンセルした場合、利用者・利用責任者・管理者にメールで通知。
- ◆ 全ての機器で利用予約システム上でキャンセルできるわけではない。管理者のみがキャンセルできる機器もあるので、この場合は、管理者に連絡すること。
(管理者がキャンセルする場合には、キャンセル確認メールは配信されない)

※予約早期終了、予約キャンセル時の メール通知機能

予約での利用終了時刻よりも早く終了した場合、利用者が利用報告すると、
後続の予約者に対して通知メールを送信する。



通知メールの送信条件(例)←装置によって条件が違います

- ・30分以上の短縮
- ・元の予定終了時刻から60分以内に後続の予約がある。
- ・後続の予約が「利用者操作」「許可済み」



- ⑥ 利用
- ⑦ 利用報告

利用報告 (A、Bタイプ)

Center for Instrumental Analysis, University of Toyama
 富山大学自然科学研究支援センター 機器分析施設【利用予約システム】

権限切り替え ログイン

利用者 Home Page

ログイン者名 ● 山田 聖先生

利用申込一覧 (未完了分) 完了分利用一覧

- 報告を作成する場合は「**作成**」をクリックしてください。
- 利用開始日時の変更をクリックすると、申込内容の確認、変更が行えます。
- 「状況」の「**許可**」はAタイプで許可済のもの、「**未許可**」は、Aタイプで許可申請中のもの、その他(○)のタイプは、「**申込**」と表示されます。
- 「**保留中**」は依頼分析の予約です。原則として報告の作成は機器管理者側で行います。
- 「**不許可**」表示のものは何らかの理由で予約の申請が認められなかったものです。

機器名	利用開始日時	利用者	状況	操作
超伝導磁気共鳴装置(900MHz)	2014/03/09 09:50	a	申込	作成
遠望型電子顕微鏡	2014/03/14 15:00	test	未許可	
超伝導磁気共鳴装置(900MHz)	2014/03/28 22:20	a	申込	作成

機器一覧

※ 新規の利用申込は、機器名をクリックしてください。

検索: 最大 ALL 件表示

所在地	機器名	設置場所	タイプ
ナノ構造解析	遠望型電子顕微鏡	総合研究棟1階機器分析施設分室	A
ナノ構造解析	東京イオンビーム加工機	富山市新産業支援センター	A

Center for Instrumental Analysis, University of Toyama
 富山大学自然科学研究支援センター 機器分析施設【利用予約システム】

利用者HomePageへ戻る 権限切り替え ログイン

利用報告

ログイン者名 ● 山田 聖先生

一旦、利用報告をすると、変更できませんのでご注意ください。
 変更があった場合は、機器管理者にメールするか、直接連絡してください。

機器名	超高電子顕微鏡
利用形態	利用者操作
利用者氏名	a
利用者所属	a
利用者メールアドレス	o@aa.bb.cc.dd
利用者連絡先	0000
開始時刻	2014 年 6 月 13 日 13 時 30 分から
終了時刻	2014 年 6 月 13 日 17 時 40 分まで
報告作成者	

報告内容

請求試料名: aaa
 試料の水分の有無: 有
 請求数量: 5 サンプル

管理者への伝言

※ 管理者への伝言を入力すると機器管理者宛にメールが送信されます。機器や試料に関する要望等がある場合のみご記入ください。

入力済 利用報告

長期間報告を行わないでいると、システム側から報告を促すメールが自動で送信されます(1週間ごと)。
 4週間放置すると、システムが一時的に利用不可能になりますので、ご注意ください。
 アカウントがフリーズされた場合は、機器分析施設事務室にご連絡ください。

利用報告 (Dタイプ)

Division of Instrumental Analysis, Research and Development in Natural Sciences Center,
Administration Center for Promotion of Research, Organization for Promotion of Research,
University of TOYAMA
富山大学 研究推進機構 研究推進総合支援センター 自然科学研究支援ユニット 機器分析施設 【利用予約システム】 (※新サーバ)

利用者HomePageへ戻る 検索切り替え 各種設定 ログアウト

利用確認

ログイン名: 小野 研史 先生
機名: テノインプリントソリッドラファイ装置

管理者からのお知らせ

利用上の注意

この機器の利用申込の前に

この機器を利用するには、前もって下記の機器管理者と日時等を打ち合わせてください。

管理者名:
連絡先:
メールアドレス: @ama.ac.jp

この機器の利用申込について

この機器はDタイプです。
上記に、機器管理者の連絡先を表示していますので、機器管理者に連絡連絡をとって、分析内容、日時など確認してください。(この機器の利用予約は、機器管理者が行います。)

戻る

※予約のない状態で利用報告を作成する場合は、右の「新規利用報告」ボタンを押してください。利用報告作成画面へ移行します。原則的に、D、Dタイプの機器に対してのみご利用ください。

新規利用報告

Dタイプの機器でも利用報告！

Division of Instrumental Analysis, University of Toyama
富山大学 自然科学研究支援センター 機器分析施設 【利用予約システム】

利用者HomePageへ戻る 検索切り替え ログアウト

利用報告

ログイン名: 山田 聖 先生

一旦、利用報告をすると、変更できませんのでご注意ください。
変更があった場合は、機器管理者にメールするが、直接連絡してください。

機名	空室電子探査機
利用形態	利用者操作
利用者氏名	*
利用者所属	*
利用者メールアドレス	o@sas.ac.jp
利用者連絡先	****
開始時刻	2014年06月13日 13時30分から
終了時刻	2014年06月13日 17時40分まで
報告作成者	

機名: sas
試料の水分の取替: 有
機名数量: 5 サンプル

管理者への伝言

※管理者への伝言を入力すると機器管理者宛にメールが送信されます。機器や試料に関する要望等がある場合のみご記入ください。

入力済 利用報告

Copyright (C) 2000-2014 Center For Instrumental Analysis, University of Toyama. All Rights Reserved.



⑧ 利用料金の振替

利用料金の振替

ご協力のほど、
よろしくお願いいたします



● 科研費、共同研究費、受託研究費、寄付金などの予算からの振替が可能です。

- 経費の執行可能期間、残額に注意ください。ご自身でご確認ください。

● 四半期ごとに利用料金の振替を行います。

4～6月期分→7月、 7～9月期分→10月、 10～12月期分→1月、 1～3月期分→4月

※1～3月期について

○4半期の途中での集計をご容赦ください。

○次年度予算での振替となりますので、当該年度内での執行が義務付けられている予算からの振替はできません。ご注意ください。

○当該年度をもって退職される先生方におかれましては、1-3月期での機器利用期間(いつ頃までご利用になれるか)と、次4半期での振替元予算(次年度の予算)を機器分析施設事務室(内線:6715、cai00@ctg.u-toyama.ac.jp)にお知らせください。

● 機器分析施設事務室からメールにて予算科目の照会をいたします。お返事がない場合は、教育研究基盤経費から振り替えます。



3. 利用上の注意

～必ずルールを守ってください～

～利用上の注意～必ずルールを守って下さい。

【予約・報告について】

- ① **必ず予約**をしてから利用して下さい。予約しないで使用するの
はルール違反です。
- ② 予約時の**メールアドレス入力**は**正確に**！返信メールが届きません。
- ③ 利用後には装置のそばの**使用記録簿**に利用時間等の必要事項を記入
して下さい。
- ④ 利用後は、利用予約システムにて**利用報告**をして下さい。督促メー
ルが届きます！
- ⑤ 入学試験（センター試験・前後期日程）は原則利用禁止です。



～利用上の注意～必ずルールを守って下さい。



【利用時について】

- ①日中でも鍵がかかっている部屋があります。**事前に鍵・セキュリティカードを**借りて下さい。電子錠・機械錠が設置されている場合、暗証番号は定期的（1年／2年）に変更します。部屋の施錠については、指導教員の先生方にお聞きください。

貸出場所：**機器分析施設事務室**、**理学部総務課**

- ②装置付近では**飲食は厳禁**です。飲食可能場所は管理者に問い合せてください。

機器分析施設事務室への鍵の返却：
事務室入口横の壁に返却ボックスを設置しています。こちらに入れて下さい。鍵・カード貸出ノートへの記載は不要です。

～利用上の注意～必ずルールを守って下さい。



【利用時について】

- ③ 利用後は**必ず掃除**をして下さい。備え付けの道具などは元の場所に戻して下さい。**整理整頓**！
- ④ **ゴミは持ち帰り**、研究室で処理して下さい。**廃液が発生する場合は、必ず容器を持参して持ち帰って下さい**。設置場所の流しなどには絶対に捨てないで下さい。**持ち込んだ試薬は必ず持ち帰って下さい**。**試薬瓶等の転倒防止**にご協力下さい。
- ⑤ エアコンの使い方は機器・部屋ごとに異なります。管理者の指示に従って下さい。

～利用上の注意～必ずルールを守って下さい。

【利用時について】

- ⑥ **装置に異常**が発生した場合、自己判断せず、**管理者または機器分析施設事務室に連絡**して下さい。
- ⑦ **緊急時**（人命にかかわること、水漏れ、異常な臭いなど）は各部屋に張り出してある**連絡先に連絡**して下さい。
- ⑧ 機器分析施設事務室の対応可能時間は平日の9時から16時までです。



～利用上の注意～必ずルールを守って下さい。

【データの取り出しについて】

- ① USBメモリースティックは利用できません。備え付けのCD-R/DVD-Rで持ち帰って下さい。



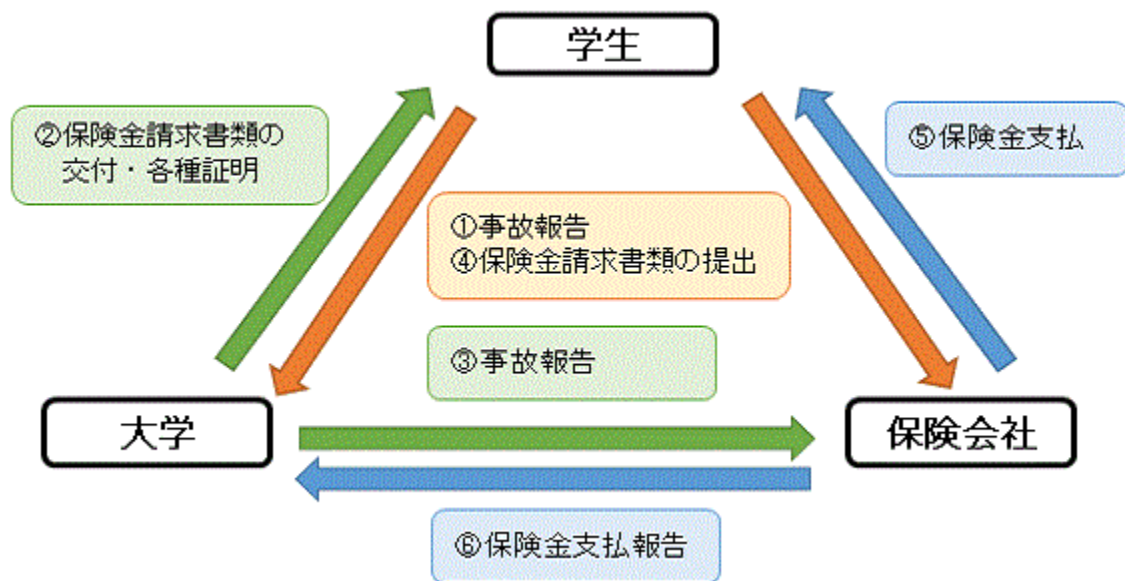


4. 学生保險(学研賠)

学生教育研究賠償責任保険(略称「学研賠」)について

この保険は、学生が正課、学校行事、課外活動及びその往復中で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊させたりしたことにより被る法律上の損害賠償を補償します。本学では、入学時に全員加入としています(非正規生を除く)。

事故が起きたときの手続きの流れ



<https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/student-support/insurance/>より引用

対象となる活動範囲

1. 正課、学校行事及びその往復
2. インターンシップ、介護体験活動、教育実習、保育実習、ボランティア活動およびその往復。但し、学校が、正課、学校行事、課外活動として認めた場合に限る。

学生保険等関係の連絡先

【五福キャンパス】学生支援課

TEL:076-445-6085

【杉谷キャンパス】医薬系学務課

TEL:076-434-7124

【高岡キャンパス】芸術文化学部総務課学務チーム

TEL:0766-25-9131

富山大学 学研賠



機器が壊れたら、放置せず
に管理者に報告してください。
修理費は学研賠で！





5. 緊急時の対応について

生命・身体に
関わる危険

事故・火災・地震などの緊急時

まずは自分の命を守る。
↓
周りの人たちの命を守る。
↓
大学の設備を守る。

心構え

XI

災害発生の場合

- 1 防災の心得
- 2 安否確認システム
- 3 キャンパス周辺のハザードマップ
- 4 学内避難マップ

地震発生時
ヘルメット、懐中電灯を利用



火災発生時
『火事だ〜！』 → CO₂ 消火器での初期消火 (3分以内)
→ 火災報知器、119番 → 天井にまで火 ⇒ 逃げる！



研究推進機構 研究推進総合支援センター
自然科学研究支援ユニット 機器分析施設

緊急連絡体系

機器分析施設 (内線) 6715・6825



- 火災の場合は、『火事だ！』と声を出して周囲に知らせる。
- 小さい火なら消火にあたる。
- 火が大きい時や煙がひどいときはすぐに119番通報し、避難する。
- 事故で人が倒れた場合は、状況に応じて119番に通報するか保険管理センターへ連絡し、指示に従い応急措置を取る。

水漏れ時
装置に水がかかって壊れそうな場合も、
小野に電話を！

⇨ 部屋に設置されている電話を利用！
0+ 電話番号



ルールを守って
安心・安全に
効率的に共用して下さい。

良い研究を！

